

平成28年度  
事業報告書

平成29年6月8日（木）

（一社）全国圧入協会

## 1. 平成28年度事業報告

### 1-1. 圧入工法普及事業

- (1) 国土交通省・農林水産省の23部署・事務所に対し圧入技術の説明を実施した。

地方局	部署・事務所数
北海道開発局	4
東北地方整備局	2
北陸農政局	1
近畿地方整備局	1
中国地方整備局	12
四国地方整備局	3
合計	23

【参考】平成27年度実績 21事務所

- (2) 各地方自治体に対して、圧入技術の説明を15部署に実施した。  
併せて、太平洋沿岸等の地方自治体に対して、社会貢献活動として防災協定に関する活動を行った。

地方自治体	部署数
岩手県	2
静岡県	2
愛知県	2
三重県	2
和歌山県	2
大分県	2
宮崎県	2
熊本県	1
合計	15

【参考】平成27年度実績 19部署

- (3) 三重県が主催する技術講習会および現場見学会講師を派遣した。

地方自治体	部署名	実施日	参加者
三重県	志摩土木事務所	H28.11.9	9名
	鈴鹿建設事務所	H28.12.6	11名
2回			計 20名

(4) コンサルタント・建設会社等を対象としたCPD（継続教育）認定技術講習会（圧入工法・基礎編、施工事例編）を23回開催し、合計741名が受講した。

講習会名称	実施日	場所	受講者	備考
圧入工法・基礎編	H28.5.10	I P C	27名	有料
圧入工法・基礎編	H28.5.18	松江市	34名	有料
圧入工法・基礎編	H28.5.20	広島市	40名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.5.26	I P C	23名	有料
圧入工法・基礎編	H28.6.15	新潟市	46名	有料
圧入工法・基礎編	H28.6.23	名古屋市	46名	有料
圧入工法・基礎編	H28.6.24	大阪市	51名	有料
圧入工法・基礎編	H28.6.29	福岡市	41名	有料
圧入工法・基礎編	H28.7.6	仙台市	36名	有料
圧入工法・基礎編	H28.7.14	静岡市	22名	有料
圧入工法・基礎編	H28.7.20	I P C	27名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.7.22	広島市	18名	有料
圧入工法・基礎編	H28.7.26	札幌市	40名	有料
圧入工法・基礎編	H28.7.26	I P C	25名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.8.4	名古屋市	46名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.8.5	大阪市	53名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.8.24	仙台市	33名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.8.24	新潟市	42名	有料
圧入工法・基礎編	H28.8.25	青森市	18名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.8.31	I P C	21名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.9.6	福岡市	24名	有料
圧入工法・基礎編	H28.9.7	大分市	15名	有料
圧入工法・施工事例編	H28.9.21	札幌市	13名	有料
23回		計	741名	

【参考】平成27年度実績は15回、合計402名が受講した。  
 なお、平成27年度は国際圧入学会と共催で「圧入工法設計・施工指針」CPD認定技術講習会を15回実施し、合計375名が受講した。

- (5) CPD認定の技術講習会と現場見学会を8回開催し、合計268名が受講した。

発注者	場所	実施日	受講者	協会員
宮城県	宮城県塩竈市	H28.5.10	43名	(株)技研施工
広島港湾・空港整備事務所	広島市	H28.5.24	36名	(有)タケハラ工業
大阪市	大阪市	H28.8.19	38名	(株)藤井組
東北地方整備局	山形県南陽市	H28.9.13	21名	(株)技研施工
四国地方整備局	鳴門市	H28.11.22	38名	(株)技研施工
ヤマハ発動機(株)	沼津市	H28.12.1	40名	(株)小澤土木
近畿地方整備局	尼崎市	H28.12.2	29名	(株)徳永組
広島県	広島市	H28.12.8	23名	(有)タケハラ工業
8回		計	268名	

【参考】平成27年度実績 8回 受講者 359名

- (6) 協会員が行なう工法普及活動の支援として、現場見学会に講師を派遣した。

発注者	場所	実施日	受講者	協会員
福島県	いわき市	H28.9.15	5名	勿来建機(株)
三重県	鈴鹿市	H29.1.18	76名	(有)ランテック
2回		計	81名	

【参考】平成27年度実績 3回 40名

- (7) 業界各団体が主催する「技術講習会」に講師を派遣した。

名称	場所	実施日	受講者	主催者
EE東北'16	仙台市	H28.6.2	40名	東北地方整備局
IPA圧入工学セミナー in 高知 2016	高知市	H28.7.12	40名	国際圧入学会
九州建設技術フォーラム 2016	福岡市	H28.10.17	37名	九州地方整備局
建設技術フェア 2016 in 中部	名古屋市	H28.10.20	30名	中部地方整備局
建設技術展 2016 近畿	大阪市	H28.10.26	50名	近畿建設協会
5回		計	197名	

【参考】平成27年度実績 5回 受講者 202名

平成29年3月31日までに、(一社)全国圧入協会が主催・参加した技術講習会の受講者は、合計1,307名であった。(平成27年度実績1,482名)この内、CPD認定技術講習会には、合計1,009名が受講した。(平成27年度実績1,136名)

## 1-2. 社会貢献活動

- (1) 太平洋沿岸の地方自治体の12部署に対して、防災協定の締結に関する技術説明を実施した。

## 1-3. 一般社団法人への移行

- (1) 協会の社会的な位置づけを明確にすることを目的に、7月1日付で「一般社団法人 全国圧入協会」へ移行した。

## 1-4. 積算

- (1) 国土交通省に協力してきた結果、「国土交通省土木工事積算基準」が改定され、油圧圧入引抜工の適用範囲が換算N値600以下まで拡大された。(4月)
- (2) 「圧入標準積算資料 平成28年度版」を改定した。(8月)
- (3) 積算ソフトの一部を改定し普及活動を行った。(2月～)
- (4) 協会員に対する技術支援を目的に、積算実務講習「基礎編」「実践編」を実施した。9地区で7月～9月に開催し、延べ166名が受講した。

	開催日	ブロック名	場所	コース	参加者	備考
1	H28.7.7	東北地区	仙台市	基礎編	11名	有料
				実践編	10名	
2	H28.7.15	東海地区	名古屋市	基礎編	8名	有料
				実践編	12名	
3	H28.7.27	北海道地区	札幌市	基礎編	7名	有料
				実践編	7名	
4	H28.7.29	近畿地区	大阪市	基礎編	6名	有料
				実践編	7名	
5	H28.8.3	四国地区	高松市	基礎編	5名	有料
				実践編	6名	
6	H28.8.5	中国地区	岡山市	基礎編	9名	有料
				実践編	8名	
7	H28.8.25	北信越地区	新潟市	基礎編	4名	有料
				実践編	4名	
8	H28.8.30	関東地区	IPC	基礎編	12名	有料
				実践編	16名	
9	H28.9.2	九州・沖縄地区	福岡市	基礎編	17名	有料
				実践編	17名	
合計				延べ166名		

注1：受講者数は、基礎編・実践編の重複受講者を含み延べ人数を示す。

注2：受講者数の内訳…基礎編79名、実践編87名。

【参考】平成27年度実績 98名

## 1-5. 表彰

(1) 圧入工法のさらなる発展を目的に表彰を導入し、平成28年度総会において第1回表彰式を行った。(6月)

[圧入技術表彰]

名称	協会員	工事名または氏名(敬称略)
現場部門賞	(有)タケハラ工業	広島港海岸中央東地区(矢野)護岸(改良)築造工事(その2)
	土保産業(株)	二級河川春木川耐震対策工事その6(六蓮橋下流)
	(株)藤井組	一級河川西除川改進黨架替工事(下部工)
	吉田重機建設(株)	平成27年度犀川遊水地新堀川樋管改築工事
メンテナンス部門賞	(株)藤井組	—
オペレーター部門賞	(株)出雲技研	中尾 幸一
	(株)崎山組	田端 賢次
	(株)新光組	牧野 静二
	(株)藤井組	俵積田良則
	(株)藤本重機	鳥生 健二
	(株)都	山口信一郎

[フォトコンテスト]

名称	協会員	工事名
優秀賞	(株)小澤土木	二級河川黒石川愛知静岡交流圏域活性化事業(河川)工事(護岸工その1)
	(株)角藤	旧北上川右岸中央・門脇地区護岸工事
	(株)梶川建設	広域河川堀川改修工事(26白鳥その3,27白鳥その3)
		姫路港中島地区海岸施設老朽化対策工事(その4)
	(株)新光組	矢部川小田地区堤防基盤対策工事
	(株)藤本重機	防道改第17号の3他大下白湯線道路改築工事
	(株)丸浩重機工業	那覇港浦添ふ頭地区公有水面埋立工事(第4工区)
吉田重機建設(株)	桂川梅津地区高水浸食対策他工事	
	平成27年度犀川遊水地新堀川樋管改築工事	

〔特別表彰〕

名 称	協会員	氏名（敬称略）
特別表彰	(株)梶川建設	梶川 浩

〔感謝状〕

名 称	協会員	氏名（敬称略）
感謝状	(株)佐藤重機建設	佐藤 信二

## 1－6．広報事業

### (1) 建設技術展の出展

協会員と協働で建設技術展に圧入工法のブースを出展した。

名 称	実施日	場所	協会員
E E 東北' 16	H28. 6. 1～2	仙台市	(株)角藤 丸井重機建設(株)
九州建設技術フォーラム 2016	H28. 10. 17～18	福岡市	(株)技研施工
建設技術フェア 2016in 中部	H28. 10. 20～21	名古屋市	ジオテック(株)
建設技術展 2016 近畿	H28. 10. 26～27	大阪市	(株)藤井組 (株)技研施工

### (2) 協会ウェブサイトの充実

- ① 第1回の表彰について、ウェブサイトのトップページに受賞企業を掲載した。（7月～9月）
- ② 一般社団法人への移行について、ウェブサイトのトップページならびに協会案内ページにメッセージを掲載した。（7月～9月）
- ③ 第1回のフォトコンテスト受賞写真をウェブサイトのトップページに掲載した。（9月～）
- ④ 「圧入標準積算資料 平成28年度版」を掲載した。（8月 計10工法）
- ⑤ 協会ウェブサイトに書籍販売ページを設け、国際圧入学会が発刊した「圧入工法設計・施工指針」「ジャイロプレス（回転切削圧入）工法による鋼管土留め擁壁設計・施工指針」の頒布を開始した。（4月～）
- ⑥ 協会ウェブサイトに構築した利用者登録システムにもとづき、技術講習会・現場見学会の申込みを自動化で運営した。（4月～）
- ⑦ 地盤工学会誌広告「圧入Q & A」の解答を掲載した。（5月より隔月）
- ⑧ 防災技術ページに、最新の情報を掲載した。（3月）
- ⑨ 「JPAだより」を掲載し、協会活動の周知を図った。（6月、9月、12月 計3回）

### (3) 会員サイト充実による会員への支援

- ① 「平成28年度国土交通省土木工事標準歩掛の改定」について情報を発信し周知を図った。（4月）
- ② 「建設技術展」協賛募集を掲載した。（9月、3月）

- ③ 「硬質地盤クリア工法調査レポート」を掲載した。(10月)
- ④ ヒヤリハット事例の募集を掲載した。(10月)
- ⑤ 「平成29年度第2回表彰」の公募案内を掲載した。(1月)
- ⑥ 上記に加え「平成28年度総会報告」「ブロック会議・積算実務講習情報」等の協会情報を発信し周知を図った。

平成28年度の協会ウェブサイトの延べ閲覧件数は合計72,756件となった。(平成27年度実績 71,940件)

- (4) 地盤工学会誌へ圧入工法の広告を掲載した。(5月より隔月)

## 1-7. 杭圧入引抜機特別教育講習および圧入施工技士試験の実施

- (1) 杭圧入引抜機特別教育講習は、前期と後期に実施した。

開催日	場所	参加者
H28.4.9~10	I P C	42名
H28.5.14~15	大阪市	35名
H28.5.28~29	高知市	30名
H28.10.1~2	I P C	37名
H28.10.15~16	大阪市	34名
合計		178名

【参考】平成27年度実績 受講者132名

- (2) 圧入施工技士試験は、平成28年7月に東京、大阪、高知で実施した。

- ① 一級は18名、二級は16名が試験を受験した。

- ② 一級は13名、二級は9名が合格した。

【参考】平成27年度実績 一級は12名、二級は16名が試験を受け、一級は6名、二級は11名が合格。

## 1-8. 技術委員会の運営

- (1) 平成28年度活動方針に基づき活動した。

- ① 圧入工法歩掛標準化への取組み
- ② 調査の実施(硬質地盤クリア工法施工実績、積算に関する調査、協会活動に関わる調査)
- ③ 労働災害防止対策の啓蒙
- ④ ブロック会議、積算実務講習の運営
- ⑤ 「J P A W e b」「J P Aだより」による情報発信

- (2) 今年度活動方針に対する状況報告および協議を目的に、技術委員会を3回開催した。(6月、11月、3月)



(3) 副委員長(2名)を選任し、技術委員会の体制充実を図った。

	会社名	役職	氏名(敬称略)
委員長	ジオテック(株)	代表取締役	藤田 学
副委員長	(株)藤井組	代表取締役	森 致光
	(株)出雲技研	代表取締役	板倉 広明

(4) 技術委員会において、平成29年度活動方針を決定した。

### 1-9. JPAブロック会議の開催

ブロック会議は9地区で7月から9月に開催し、会員相互の意見交流を深め協会活動の共有を図った。89社124名が参加した。

	開催日	ブロック名	場所	会員数	参加者
1	H28.7.7	東北地区	仙台市	15社	21名
2	H28.7.15	東海地区	名古屋市	11社	13名
3	H28.7.27	北海道地区	札幌市	3社	5名
4	H28.7.29	近畿地区	大阪市	10社	13名
5	H28.8.3	四国地区	高松市	8社	13名
6	H28.8.5	中国地区	岡山市	12社	15名
7	H28.8.25	北信越地区	新潟市	8社	9名
8	H28.8.30	関東地区	I P C	11社	17名
9	H28.9.2	九州・沖縄地区	福岡市	11社	18名
	合計			89社	124名

【参考】平成27年度実績

84社 107名

注：各地区会員数は、支店・営業所を含む

## 1-10. 会員の現況

正会員は14社増加し、平成29年3月31日現在で174社となった。  
新規正会員は14社、退会は無かった。

### 会員の構成

	平成28年3月31日現在	平成29年3月31日現在	増減
正会員	160社	174社	+14
協賛会員	15社	23社	+8
賛助会員	3社2団体	3社4団体	+2
合計	178社2団体	200社4団体	+24
特別会員	8名	8名	±0

### 会員の異動

#### ①入会会員

【正会員】 14社

(株)佐藤工務店、(有)秀栄興業、(株)ウエノ工業、(株)カワテ、(株)青木組、  
(株)弘栄、進英技研(株)、(株)日の丸建設工業、(株)テクノス、  
(株)鏡石重機建設、(株)コレクト、(株)絆施工、(株)T O K I X、(株)大興鋼業

【協賛会員】 8社

三井住友トラスト・パナソニックファイナンス(株)、(株)千葉コベックス、  
中部工業(株)、(株)カナモト、三興機械(株)、フタバ工業(株)、京葉リース(株)、  
(株)九州建産

【賛助会員】 2団体

国際圧入学会、(一社)日本建設機械施工協会

## 1-11. その他

### (1) 会員総会の開催

① 平成28年度会員総会は6月7日に開催し、「平成27年度事業報告並びに決算報告書承認の件」「平成28年度事業計画並びに予算案承認の件」「平成28・29年度 理事・監事選任の件」「一般社団法人格の取得並びに定款案承認の件」の審議を行い承認した。

② 平成28・29年度の役員については次のとおり。

	会社名等	役職等	氏名（敬称略）
会長 （代表理事）	（一社）全国圧入協会	特別会員	中岡 智信
副会長	（株）梶川建設	代表取締役会長	梶川 浩
副会長	土保産業（株）	代表取締役	樋口 佳行
副会長	（株）技研施工	代表取締役社長	大平 厚
理事	（株）出雲技研	代表取締役	板倉 広明
理事	稲森クレーン建設（株）	代表取締役	稲森 勝次
理事	（株）ウエヤマ	代表取締役	上山 雅樹
理事	（株）遠藤工業	代表取締役	遠藤 誠
理事	（株）小澤土木	代表取締役社長	小澤 智久
理事	（株）第一基礎	代表取締役	菅野 守雄
理事	（株）角藤	専務取締役	久保田修一
理事	（有）瑞穂重機	常務取締役	小林 峰幸
理事	（有）タケハラ工業	会長	竹原 脩雄
理事	共栄産業（株）	代表取締役	中村 栄吉
理事	（株）東洋商行	代表取締役社長	埴生 健一
理事	ジオテック（株）	代表取締役	藤田 学
理事	（株）元栄組	代表取締役	元栄 健造
理事	（株）藤井組	代表取締役	森 致光
理事	（株）横山基礎工事	代表取締役	横山 弘介
理事	吉田重機建設（株）	会長	吉田 俊司
理事	渡辺アーステック（株）	取締役会長	渡辺 勝一
監事	（株）佐藤重機建設	代表取締役社長	白崎 賢市

(2) 理事会の開催

- ① 平成28年度第1回理事会は4月に開催し、「平成27年度事業報告並びに決算報告書承認の件」「平成28年度事業計画並びに予算案承認の件」「平成28年度総会 議案の件」「一般社団法人格の取得並びに定款案の件」の審議を行い承認した。  
併せて、「平成28・29年度 理事・監事候補の件」を報告した。
- ② 第2回理事会は6月に開催し、会員総会の議案である「平成27年度事業報告並びに決算報告書承認の件」「平成28年度事業計画並びに予算案承認の件」「平成28・29年度 理事・監事選任の件」「一般社団法人格の取得並びに定款案承認の件」を確認した。  
併せて、「平成28年度表彰案件について」を報告した。
- ③ 第3回理事会は6月の総会中に開催し、会長・副会長の選任を行った。
- ④ 第4回理事会は11月に開催し、「平成28年度中間事業報告の件」「平成29年度総会 日程の件」を報告した。  
併せて、「国際圧入学会との連携について」「支部制の検討について」を理事会で意見交換した。
- ⑤ 第5回理事会は12月に開催し、「圧入施工技士試験委員会設置について」の審議を行い承認した。
- ⑥ 第6回理事会は平成29年2月に開催し、「組織体制の整備について」の審議を行い承認した。

[協会組織図 (下線は新設を示す)]

